

実績報告書

補助事業者	下山 久弥
事業の名称	ラジコン草刈り機による低樹高の場所や傾斜地での作業効率化
補助事業の期間	令和3年7月～令和3年1月31日
総事業費(税込)	533,643 円
補助金額	242,000 円
補助対象経費	ゼノアラジコン草刈り機一式
事業の概要	以下の項目を検討する。 ①低樹高の場所や傾斜地での使用でどれだけ作業時間が短縮できるか ②傾斜地で問題なく使用できるか ③身体への負担が軽減できるか
補助事業遂行による成果	①低高樹園地での作業効率について ・これまでの作業時間の半分に削減でき、作業効率がアップした。 ・刈払い機で作業していた時は腰への負担が大きかったが、ラジコン草刈り機の導入により身体負担が軽減された。 ・気温が高い夏場は、刈払い機使用時は気温が上昇する早朝の作業が必要であったが、ラジコン草刈り機はりんご樹の日陰等での作業ができるため、時間を選ばず作業が可能。猛暑の中での作業は人に代わって能力を発揮することが期待できる。 ②傾斜地での作業について パワーがなく、傾斜地を登れないため作業ができなかった。 ③身体への負担について ・本体の重量が重く、園地移動の際一人では持ち上げられなかった。そのため知人を呼んで平坦な場所への移動を手伝ってもらう必要があった。 ④使用しづらかった点と対策 ・ガソリン量のメモリがないためガス欠になる恐れがある。1回の満タンでおよそ1時間の稼働が可能だが、当該園地での平均作業時間は3時間であり、稼働時間を予測し何度も時間を確認しながら作業小屋まで戻りガソリンを補充する必要があった。 ⑤公開実演の意見交換から ・エンジン音がうるさい ・操作、作業は簡単 ・暑い日中でも作業が可能 ・刈り幅が広いとなお作業効率がいいのではないかと ・遠隔作業のため埃の影響が少なく、健康への影響も軽減できる ・体力消耗がなく、安全で高齢者や女性でも操作可能

実績報告書



公開実演の様子